

## 日本ミシュランタイヤ、福岡・佐賀・長崎 3 県全域を対象とした 「ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎 2019 特別版」を 7 月 13 日発売

フランスのタイヤメーカー、日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：ポール・ペリニオ）は福岡、佐賀、長崎 3 県全域を対象に厳選した飲食店・レストランおよび宿泊施設を紹介する「ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎 2019 特別版」を 7 月 13 日（土）から全国の主要書店で販売を開始します。また、これに先行して 7 月 9 日（火）13:00 から、国内の全ミシュランガイド掲載店を無料で検索閲覧できるウェブサイト「ミシュランガイド公式リスト by クラブミシュラン」（<https://japanguide.michelin.co.jp>）、および会員制公式ウェブサイト「クラブミシュラン」（<https://clubmichelin.jp>）で掲載店すべてを公開します。



©MICHELIN

### 「ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎 2019 特別版」概要

【タイトル】 ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎 2019 特別版

【発売日】 2019年7月13日（土）

※地域、書店により異なる場合があります

【定価】 本体価格 3,000 円+税（税込 3,240 円）

【ISBNコード】 978-4-904337-38-7 C2026 ¥3000E

【発行】 日本ミシュランタイヤ株式会社

【判型】 A5 変形

ミシュランガイドはすでに 100 年以上の歴史があり、世界中の人々に親しまれています。日本では 2007 年に「ミシュランガイド東京」、2009 年に「ミシュランガイド京都・大阪」が誕生し、さらに各地で特別版も発行され、掲載エリアを年々拡大しています。今回のミシュランガイドは、2014 年に九州で初めて発行した「ミシュランガイド福岡・佐賀 2014 特別版」の掲載エリアを全面的に再調査し、国内 23 エリア目となる長崎県を新たに追加して発行します。ミシュランの社員であり、ホテルやレストラン業界の専門知識を持つミシュランガイドの調査員が現在、3 県の飲食店・レストラン、宿泊施設を一般客として訪れ、ミシュランガイド独自の 5 つの評価基準（素材の質、料理技術の高さ、独創性、価値に見合った価格、常に安定した料理全体の一貫性）による匿名調査を進めています。

日本ミシュランタイヤ株式会社のポール・ペリニオ社長は次のように述べています。

「快適なドライブを通して移動する楽しさを提供するというミシュラン創業以来の理念は、創業 130 年目となる今も変わっていません。この理念のもとに発行する『ミシュランガイド福岡・佐賀・長崎 2019 特別版』には、ミシュランが世界統一の基準で選んだ飲食店・レストラン、宿泊施設が掲載されます。昨年夏発行の『ミシュランガイド熊本・大分 2018 特別版』に続き、今年の夏休みにも、国内外の観光客や地元の方々に、ガイドブックやモバイルツールを片手に、九州の魅力を堪能していただけたらうれしく思います。」

## ミシュランガイドについて

1900年8月、最初のミシュランガイドがフランスで発行されました。当初、ドライバーのために作成されたこのガイドには、タイヤの使い方と修理方法、自動車修理工場のリスト、ガソリンスタンド、ホテルやレストランなどの実用的な情報が多数掲載されていました。ミシュラン兄弟が目指したのは、自動車の活用を促進し、ひいてはタイヤ市場を発展させていくために、旅をより安全で楽しいものにする、つまりモビリティを向上させることでした。これは現在も、タイヤはもちろん、ミシュランの地図、ガイドブックなど各種刊行物を含めた共通の目標になっています。1911年にヨーロッパ中を網羅したガイドブックが完成し、1926年、「おいしい料理を星の数で表す」評価法がスタートしました。ミシュランガイドはまたたく間に美食ガイドの代表格となりました。2006年、北米に進出してニューヨーク版、2007年にはサンフランシスコ、ラスベガス、シカゴ版が次々と発行されました。同年にアジア初として発行された東京版は2016年に10年目を迎え、2009年に国内2番目として発行された京都・大阪版も2018年に10年目を迎えました。その後も香港・マカオ版やリオデジャネイロ・サンパウロ版、シンガポール版、ソウル版、バンコク・プーケット&パンガー版、台北版などヨーロッパ以外でも掲載エリアを拡大中です。日本では2012年以降、特別版の掲載エリアを毎年拡大しており、現在は福岡・佐賀版、富山・石川(金沢)版、奈良版、北海道版、宮城版、広島・愛媛版、熊本・大分版、鳥取版(京都・大阪版と併載)が発行されています。

※横浜・川崎・湘南は掲載を終了しております。兵庫は3月31日をもって掲載を終了致します。

## ミシュランについて

ミシュランは、フランス クレルモン＝フェランに本社を置くタイヤ製造の世界的なリーダーです。11万4,000人以上の従業員を擁し、171カ国で持続可能なモビリティの実現のため、お客様にとって最適なタイヤ、サービス、ソリューションを提供しています。17カ国70製造拠点で、約1億9千万本のタイヤを製造(2017年実績)するとともに、デジタルサービス、旅行ガイド、ホテル・レストランガイド、地図など、皆様のモビリティをユニークで充実した体験にするお手伝いや、モビリティ業界のための高い技術を提供しています。詳しくは [www.michelin.com](http://www.michelin.com) をご参照ください。

## 日本のミシュランについて

ミシュランの日本における歩みは、1964年9月17日、東京オリンピック開幕23日前に開通した浜松町・羽田空港間に新設のモノレールに採用されたミシュランスチールラジアル“X”タイヤから始まりました。日本ミシュランタイヤの歴史は東京オリンピックとともに始まったといっても過言ではありません。日本ミシュランタイヤは、ミシュラングループの基礎研究と日本・アジア地域の乗用車、ライトトラック用タイヤの開発を担うとともに、モーターサイクル用、乗用車・ライトトラック用、トラック・バス用から航空機用、建設機械・農業機械用まで、幅広いレンジのタイヤを取り扱い、ガイドブック事業、ライセンス事業も展開しています。